

会 議 録

会 議 名	第3回小金井市市民協働のあり方等起草委員会		
事 務 局	市民部 コミュニティ文化課		
開 催 日 時	平成23年11月17日(木) 午後6時35分から午後8時30分		
開 催 場 所	前原暫定集会施設A会議室		
出 席 委 員	安藤雄太委員長 川合彰委員 白井亨委員 玉山京子委員 山路憲夫委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	<p>1 小金井市 コミュニティ文化課長 鈴木茂哉 コミュニティ文化課文化推進係主事 岩佐健一郎 コミュニティ文化課文化推進係主事 高野修平</p> <p>2 小金井市社会福祉協議会 小金井市市民協働支援センター準備室 市民協働推進員 加藤進 市民協働推進員 佐藤宮子</p>		
傍 聴 の 可 否	可		
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由		傍聴者数	1人
会 議 次 第	<p>(1) 起草について ア 起草文の項目について イ 起草文の項目に対する追加意見について</p> <p>(2) 市民懇談会について</p> <p>(3) その他</p>		
会 議 結 果	別紙のとおり		
会 議 要 旨	別紙のとおり		
提 出 資 料	<p>(1) 第3回市民協働のあり方性起草委員会検討資料(起草3-1)</p> <p>(2) 協働事業における契約のあり方等に関する検討結果報告書(案)(起草3-2)</p>		

第3回起草委員会会議結果

- 1 起草案の項目について議論し、決定した。
- 2 各委員の起草案担当項目を調整した。
- 3 事務局から、「協働事業における契約のあり方等に関する検討結果報告書(案)」について説明した。

第3回起草委員会会議要旨

【委員長】 今日、具体的な答申案をどのように作っていくかの手順について、確認していきたい。

【委員】 第2回起草委員会で配付された「起草案の項目について（たたき台）」は、項目が多すぎる感じで、項目を統合するなど精査した方がいい。

【事務局】 「市民活動団体を養成するための方策」と「センターのあり方」は相当重複しているので、どちらかに統合するなど整理したい。

【委員】 その他の項目も統合できるのではないかと。その方が分かりやすい。

（項目の統合・整理について議論）

【委員】 検討委員会での意見等を項目別に分類した「検討資料」の「その他」は、どのようにして反映させるのか。

【事務局】 例えば、町会・自治会について新たに小項目を挙げて答申するのか、あるいはどこかの項目に付加するのかということになる。場合によっては、答申に反映されないものもあると思う。

【委員長】 担当を決めたい。「はじめに」は事務局で担当してほしい。事務局には全体をカバーしてほしい。

（各委員の担当項目を調整）

【委員長】 1月27日に第1回市民懇談会がある。その要点をまとめて12月6日の第4回起草委員会に出してほしい。12月27日の第5回起草委員会では、ある程度文章化したものを議論するようにしたい。できれば12月22日ぐらいまでに事務局に届くようにしてもらいたい。

（第1回市民懇談会の内容について議論）

【委員長】 1月26日の第2回市民懇談会の前に起草委員会を開催するかどうかは、12月6日の第1回市民懇談会と12月27日の第4回起草委員会の状況を判断して決めたい。

【事務局】 （資料「協働事業における契約の在り方等に関する検討結果報告書（案）（起草3-2）」を説明）

【委員長】 かなり文言を変えているが、委員会で検討してきた内容と大きくは違ってない。事務局ともう一度最終的に文言調整をする。契約小委員会では文言調整は小委員長に一任することで了解をいただいているので、最終了解は検討委員会でとらせていただく。